

2020 年 7 月 1 日

オンライン講習会の受講ポイントについて

資格認定委員会

新型コロナウイルス感染拡大により、様々な講習会の実開催が中止となっています。今後、オンライン講習会の需要が高まることを鑑みて、認定資格取得や資格更新のためのポイントをオンライン講習会でも取得できるよう、制度を整えました。

なお、オンラインで学術大会に参加した場合、研究発表を行った場合には、実開催時と同等のポイントが付与されます。

ポイント算定表

主催		学会・支部主催		認定団体主催	
講習会開催形式		対面講習	オンライン講習	対面講習	オンライン講習
参加手続きポイント(P)取得		参加者 当日受講確認	※主催者の参加確認必須	参加者 当日受講確認	※主催者の参加確認必須
認定 ポイント	レポート無	90 分につき 2P	90 分につき 2P	90 分につき 1P	90 分につき 1P
	レポート有	90 分につき 4P	90 分につき 4P	90 分につき 2P	90 分につき 2P
更新ポイント		180 分以上一律 5 P	90 分～180 分未満 2.5P 180 分以上一律 5P	180 分以上一律 3P	90 分～180 分未満 1.5P 180 分以上一律 3P

オンライン講習会を開催する際の注意事項

- ※主催者が参加確認を行うことを必須条件とする
- ※参加確認方法は、①レポート、②テスト、③画面による入・退履歴 いずれか1つを必須とする
- ※参加確認の責任者氏名を「講習会等認定申請書」に明記する

1. 対面講習について

従来の「会場における実開催」、対面による研修・講習会の形態。

2. オンライン講習について

- ◆ オンデマンド型講習
オンラインで、受講者が視聴したい時に「映像」を視聴できるサービス。予め申込み、期限内に研修として視聴できる。
- ◆ ライブ（双方向性）型講習
Skype、Zoom、Googlemeet、Webex、Teams 等の Web 会議アプリを使用する「やりとり」可能なオンライン講習。予め申込み、「同日、同時間」におけるオンライン上での講習会となる。
- ◆ 折衷型講習
上記の対面型講習、オンデマンド型、またはライブ（双方向性）型を組み合わせたスタイル。
《例1》同会場にて「対面型講習」を行い、その場を録画して「オンデマンド型講習」として配信し、受講する。
《例2》「オンデマンド」で事前に、またはリアル・タイム（同時）で視聴し、その「映像の内容」についてライブ（双方向性）で検討し合う